維持管理費の比較について（4人世帯を想定）

令和８年１１月16日
下水道部下水道経営課

資料別紙２

		イニシャルコスト		ランニングコスト(年間)		耐用年数		維持管理コスト	合計コスト	参考R8.3.31
		（本体）	（配管）	（使用料）	（維持管理費）	（本体）	（付帯設備）	（30年間）	（30年間）	（市内基数）
浄化槽	合併浄化槽（5人槽）	平均 123万円 ※1	平均 40万円 ※1	-	6.0万円 ～7.2万円 ※3	30年程度 ※5	ブロワー交換 5～10年 2.0万円～	6.6×30 +2×3 ＝204万円	123+40 +6.6×30 +2×3 ＝367万円	19，179基
	参考 単独浄化槽（５人槽）	現在設置が認められていないため、費用は不明。		-	4.8万円 ～6.0万円 ※3	30年程度 ※5	ブロワー交換 5～10年 2.0万円～	5.4×30 +2×3 ＝168万円	不明	13，461基
下水道		-	33万円 ※2	3.0万円 ※4	-	50年程度	50年以上 ※6	3×30 ＝90万円	33+3×30 ＝123万円	

※１　河川・下水道管理課資料
　　令和4～7年度市川市高度処理型処理浄化槽設置補助金制度における実績より
※２　下水道経営課資料
　　令和7年度市川市水洗便所改造資金貸付制度における実績より
　　平均33万円
※３　(公財)市川市清掃公社へのヒアリングによる
　　11条法定検査(年1回)・保守点検(年4回)・清掃(年1回)・電気代の合計（税抜き）
　　（合併、単独ともに、分離接触ばっ気式で比較）
※４　現在の下水道使用料単価より算出
　　一ヵ月あたり2,395円(使用水量20㎥)　（税抜き）
※５　浄化槽長寿命化計画策定ガイドラインより
　　令和4年4月環境省環境再生・資源循環局廃棄物適正処理推進課浄化槽推進室
※６　塩化ビニル管・継手協会HPより
※７　環境省「特定既存単独処理浄化槽に対する措置」に関する適切な実施を図るために 必要な指針（ガイドライン）